

紙パンツの 未来を かんがえる。

(紙おむつ)

みんなで



みんなでつくる、
みらいサイクル。



MESSAGE

紙パンツ・紙おむつの
清潔さ・便利さをこれからも。

水平リサイクルを もう一歩前へ。



紙パンツ・紙おむつは、衛生的で便利なアイテムとして暮らしに浸透しています。赤ちゃんからお年寄りまで、すべての人が自分らしく暮らせる社会に欠かせないモノだからこそ、地球環境と共存できる方法をあたり前にしていかなければなりません。

紙パンツの普及・進化をリードしてきたユニ・チャームが、世界で初めて道を切り開いた“紙パンツから紙パンツへ”の水平リサイクル技術は、その大きな一歩。これからは“使い捨てる”のではなく、“使う→集める→生まれ変わる”のサイクルへ。一人ひとりが選択することで、みらいサイクルをつくっていきませんか。

POINT 1



ユニ・チャームの「紙パンツリサイクル」は

すべての素材を
再資源化します。

紙パンツ・紙おむつは、パルプや高分子吸収材（SAP）、プラスチックなど様々な材料でできています。ユニ・チャームは、このすべての材料の再資源化を実現。「紙パンツから紙パンツへ」のリサイクルは、世界で初めての試みです。



POINT 2



ユニ・チャームの「紙パンツリサイクル」は

使用済み紙パンツを
衛生材料品質まで
キレイにします。

ユニ・チャームのリサイクル技術は、使用済み紙パンツから取り出した再生パルプを、衛生的で安全な「尿吸収製品用リサイクルパルプ」へと生まれ変わらせます。その品質は紙パンツ（従来品）の素材である未使用の「バージンパルプ」と差異がないことが確認され、JIS規格でも認定されています。

この高品質のリサイクルを実現するのが、ユニ・チャームが開発したオゾン処理技術。オゾンの強烈な酸化力で菌やウイルスを殺菌し、検出ゼロレベルに清浄化します。また、臭いや汚れを元から分解・漂白・消臭し、し尿由来のタンパク汚れを検出限界以下まで除去します。



※尿吸収製品用リサイクルパルプ：JIS規格によって客観的に衛生性・安全性が確認されたパルプ

POINT 3

＼ ユニ・チャームの「紙パンツリサイクル」は ／

みんなが“選ぶ”ことで
広がる取り組みです。

オゾン処理で安全できれいな状態に戻したパルプを使った商品には、紙パンツを使い捨てない未来をめざすプロジェクト「Reff」のマークをつけました。清潔さも、便利さも、使いごこちもいつもと同じ。サステナブルな価値をのせた「Reff」商品を選ぶことが、紙パンツを使い捨てない未来を広げます。



2022年に商品化

ライフリーReff



2024年に商品化

マミーポコパンツ



デオトyle
消臭・抗菌シート



「Reff」商品は、九州地方をはじめとする一部店舗と「ユニ・チャームダイレクトショップ」でお買い求めいただけます。

CURRENT STATE

知ることで広げよう、
紙パンツリサイクルのいま。

Reffプロジェクトでは、リサイクル技術の詳細やプロジェクトのいま、様々な町や団体の取り組みについても発信中です。紙パンツリサイクルは、決して遠いまちの話じゃない。あなた自身や家族、地域が近い将来に選ぶ選択肢として、ぜひ一緒に考えていただきたいと思っています。



「Reff」みんなで作る
みらいサイクル
ブランドサイト



「Reff」プロジェクトと、オゾンを使ったリサイクル技術の詳細について紹介しています。



紙おむつの未来を考える
note



紙パンツ・紙おむつリサイクルの現在や、様々な自治体の取り組みなど多岐な記事を発信しています。



ユニ・チャーム
サステナビリティレポート
2024



「共生社会」の実現を目指すユニ・チャームの取り組みと成果をご覧ください。



一緒にはじめませんか、これから →



地域の
未来を
みんなで
かんがえる。



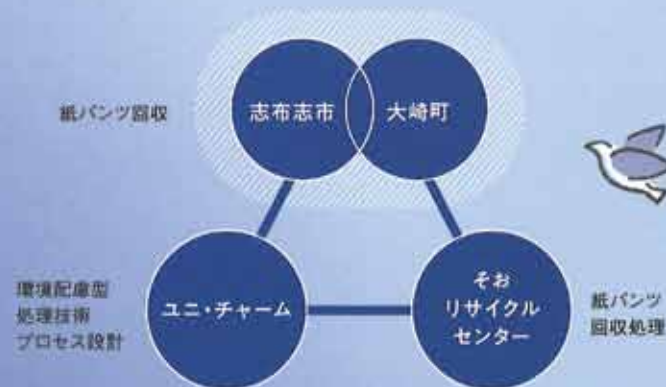
ユニ・チャーム株式会社
108-8575 東京都港区三田3-5-19
<https://www.unicharm.co.jp/>



MESSAGE

はじまっています。
紙パンツを使い捨てない
みらいサイクル。

日本で排出される使用済み紙パンツは、2030年には年間245万t。ごみの約7%^{※1}にのぼると推測されます。地域で排出されるごみを減らし、資源有効活用やCO₂排出削減などをすすめるため、志布志市・大崎町・そおりサイクルセンターとユニ・チャームは、2016年から、使用済み紙パンツ再資源化の取り組みをはじめています。



志布志市・大崎町は、リサイクル率全国上位^{※2}の先進的自治体です。紙パンツを分別回収し、リサイクルし、再生された資材も、地産地消で、積極的に使っています。地域の方々に資源循環を理解いただき、分別回収に協力していただくために、リサイクルプラステックを活用した専用回収ボックスを設置。また地域のこども園で子育て負担の軽減につながる紙パンツのサブスクリプションサービス「手ぶら登園」導入と、使用済み紙パンツの回収を進めるなど、資源循環と子育て支援の両立をすすめる施設が増えています。



手ぶら登園

※1: 環境省 使用済紙おむつの再生利用等に関するガイドライン

※2: 環境省 一般廃棄物処理事業実態調査 (10万人未満の自治体)

SUSTAINABLE MODEL

ユニ・チャームの「紙パンツ循環モデル」

環境に負荷をかけずに
安全・安心の材料へ。



使用済み
紙パンツ

分別回収

排泄物を除いた使用済み紙パンツを、
専用回収袋に入れて分別・回収。



専用バッカー車で回収・運搬



投入

袋ごとリサイクル設備
に投入します。



破碎・洗浄

細かく破碎し、洗浄し
ます。



分離

プラスチック、SAPを分離。残った
パルプはオゾン処理工程に進みます。

高分子吸収材(SAP)

プラスチック

再資源化

再資源化



低質パルプ

再資源化



オゾン処理
(殺菌・漂白・消臭)

オゾン(O₃)の強力な酸化力によって、菌やウイルスを殺
菌し、汚れや臭いを元から分解・漂白・消臭します。処理
後のオゾンは水や酸素に分解して、安全に排出されます。

水も空気も汚さない
独自の技術

尿吸収製品用
リサイクルパルプに再生

生まれ変わった上質パルプは、バージン
パルプと同等の、衛生用にも使える安
全性と品質です。

リサイクル紙パンツ

通常品と同等の
安全性・品質



リサイクルセンター



すべての素材を
再資源化